

令和 6 年 8 月発行 発行者：砺波カイニヨ倶楽部 代表幹事：高畑邦男 事務局：砺波市秋元 167 高畑邦男方

電話 090-4661-8827

## 令和 6 年の活動を紹介します

### 出前講座・子供達との触合い(砺波南部小学校)

#### 〈第 1 回目〉

日 時 令和 6 年 4 月 16 日  
場 所 砺波南部小学校  
参 加 者 砺波南部小学校 4 年生 28 名  
講 師 カイニヨ倶楽部会員 天野一男  
講義内容 『散居村の成立ち・米作りと散居村のつながり』

砺波平野は、扇状地で水持ちが悪い(ザル田)場所です。表土の厚い、薄いによって、水管理の大変さの実験をしました。



水の浸透実験

#### 〈第 2 回目〉

日 時 令和 6 年 4 月 25 日  
場 所 砺波南部小学校  
参 加 者 砺波南部小学校 4 年生 28 名  
講 師 カイニヨ倶楽部会員 高畑邦男  
講義内容 『これまで努力した事・大変だった事・嬉しかった事・子供達に伝えたい事』

人、木、そして動物と関わって生活を共にしてきたそれらに感謝してほしい。自然から学ぶことの大切さを話した。



散居村の屋敷林から学ぶ

#### 〈第 3 回目〉

日 時 令和 6 年 5 月 23 日  
場 所 新藤正夫宅・砺波チュウリップ公園内中嶋家  
参 加 者 砺波南部小学校 4 年生 28 名  
講 師 カイニヨ倶楽部会員 新藤正夫  
郷土資料館 高原 徹  
講義内容 『新藤正夫宅 屋敷林の役割・アズマダチ見学』  
『中嶋家 囲炉裏を囲み昔の暮らし』



新藤正夫宅での見学状況  
アズマダチのお宅も拝見しました。



囲炉裏を囲み昔の暮らし  
子供達の第一声 『煙たい』  
『家の中で焚き火をしている』

郷土資料館高原先生のお話抜粋

囲炉裏の役割 人が集まり家の中の話の場  
煙が防虫材(家全体を殺菌している、煙も大事)  
ガス、IHの役割 などなど

初めて聞く言葉(子供達は、)

鉄瓶、火葺竹、自在カギ(囲炉裏のあんさま)、おき、けしご、けしごがめ、  
ネズミ返し、米俵  
灰小屋(灰を入れる、その家の入口にある、なんでかな？)

〈第4回目〉

日 時 令和6年6月20日

場 所 高畑邦男宅

参 加 者 砺波南部小学校 4年生28名

講 師 カイニヨ倶楽部会員 高畑邦男

カイニヨ倶楽部会員 3名

講義内容 『屋敷林見学・樹木調査・屋敷林の中で遊び体験』



樹木調査状況



さあ一遊ぶぞ



## カイニヨ掃除・植樹・お宅拝見

令和2年にカイニヨの掃除を計画しましたが、コロナ感染が始まり急遽中止したお宅です。

日 時 令和6年6月8日（土曜日）  
午前9時～午前11時  
場 所 野原隆司宅（高岡市戸出光明寺）  
参 加 者 会員9名

草むしり、竹ホウキ、熊手などにより落葉を拾い集めた。



植樹状況

植樹は、ツバキ、キンモクセイ、サザンカ、アセビの4種類7本を植えた。

（植樹個所は、以前にスギの木があり従来の屋敷林の機能を果たしていました。隣の家  
に落葉・倒木による被害を防止する上で伐採を決断された次第です。事前に植樹種類の  
希望を聞き、隣の家との目隠しも兼ねた中木4種類が決定しました。会としては、アテ、  
スギを植えたかったのですが。）

野原さんは、京都と富山の2拠点で生活している為に、今回冬季の雪対策も行った。

### お家拝見

リホームされたアズマダチのお宅を見せて  
いただきました

縁から掃除した庭を見ながら、お茶を頂き  
ました。



## 14歳の挑戦

砺波カイニヨ倶楽部が令和6年度砺波市「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の趣旨に賛同し、庄川中学校14歳の2年生とともに保存樹(保存樹林)の幹周り・樹高・現在の状態等について調査しました。

調査日時 令和6年7月1日～7月5日(5日間)  
 調査対象樹木 砺波市指定保存樹  
 調査対象本数 121本 (調査・確認した数 104本)  
 参加者 砺波市立庄川中学校 2年生 4名  
 砺波カイニヨ倶楽部 6名

### 調査方法

幹周り測定 地上1.2mで幹周り計測  
 幹本数が複数樹木は、1.2mで各幹測定し合計した値を幹周り  
 樹高測定 和田健先生の簡易測定器使用  
 測定班 2班編成 (Aチーム Bチーム)  
 各チーム編成は、カイニヨ倶楽部2名+14歳の挑戦者2名

今回の14歳の挑戦で、参加した子供たちは、それぞれいろんな経験をしたと思います。初対面の人との触合い、スマホ・インターネット等とは違う、言葉、目と目を見つめての会話などなど最高の経験だったと思います。そんな中で、怖い叔父さんに叱られた(当方のミス)こともありました。訪問宅の大半は、暖かく接して頂きました。お茶・お菓子も頂き、又熱中症には、注意して頑張ってくださいねと暖かい言葉も頂きました。



幹周り測定

浄光寺での調査では、住職の説明で宝物を見せていただきました。最高のお土産が、鐘を突いても良いとの事、子供達4人は元気に2回鐘を突きました(住職から、二回続けて突かないで火事と間違われると困るからね)。

平成9年4月12日

『砺波カイニヨ倶楽部が発足した寺』



光寺での鐘撞